

(別紙)

工事年度及び工事番号	令和2年度 加整 第2号－5
工 事 名	加太開発整備事業(2号用地)開発道路舗装工事
工事場所	和歌山市加太 地内

## 特 記 仕 様 書

和歌山県技術調査課のホームページに掲載している「土木工事請負必携」に準ずるほか、「共通特記仕様書」を特記仕様書とする。

(<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/081100/hikkei/index.html>)

※「土木工事請負必携」及び「共通特記仕様書」の使用にあたっては、「和歌山県」とあるものは「和歌山県土地開発公社」と読み替えるものとする。  
また、その他条文においても適宜読み替えて運用するものとする。

## 1. 工事現場における標示板（工事看板等）について

- 1 受注者は、工事現場における標示板（工事看板等）については、木材を利用した製品の使用に努めること。
- 2 使用する木材は、県内の森林から産出され、県内で加工されたものを原則とする。

## 2. 電子納品

- 1 電子納品の対象工事であるため、和歌山県の「電子納品運用ガイドライン」に基づき実施すること。

【参考】電子納品運用ガイドライン「平成29年4月1日一部改正」  
(改定されている場合は最新版に基づくこと。)

[https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/081100/calsec/index\\_d/fil/gaidorainkyo  
utuu.pdf](https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/081100/calsec/index_d/fil/gaidorainkyo_utuu.pdf)

和歌山県HP（電子納品）

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/081100/calsec/index.html>

- 2 公共工事統合支援システムへの登録不要であるため、「和歌山県電子納品コード」は対象なしとする。

## 3. 工事現場の安全対策等について

- 1 工事現場の安全対策については万全を期すること
- 2 強風等が予想される場合は安全施設の飛散防止対策を行うこと
- 3 表示板等は一般の通行者から見やすい場所に設置し、その環境を保つこと
- 4 現場進入路が一般道に面する場合は一般交通及び歩行者に配慮し事故の防止に努めること
- 5 関係車両の走行時は交通法規を遵守し、安全運転の徹底を図ること
- 6 工事現場から一般道等に土砂等を流出させないように対策を行うこと
- 7 道路を泥等で汚損しないよう運搬車両に付着した土砂等は十分に現場内で落とすこと
- 8 洗い水等は直接河川に流出させないようにすること
- 9 道路等を汚損させた時は速やかに清掃を行うこと
- 10 人家等に近接する施工箇所では粉塵・騒音等の対策を行うこと
- 11 その他、土木工事共通仕様書における安全管理に関する項目について再確認のうえ工事を行うこと

## 個別特記仕様書

## 1. 関連工事

- 1 関連工事は以下のとおりであり、工事着手にあたり、現地施工工程等について相互に協力調整すること。

## 関連工事 1

工事内容 開発道路工事（路面）

## 関連工事 2

工事内容 建築工事①

### 関連工事 3

工事内容 建築工事②

- 2 当該工事は関連工事1の施工完了後の着手となり、着手時期は、令和2年12月下旬を予定している。



図-1 関連工事

## 2. 交通誘導員

- 1 交通誘導員の配置対象工種は各工区の全工種とし、配置体制は2名配置としている。